

身代わり忠臣蔵（2024）

メディア 映画

ジャンル 時代劇 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2024/02/09

公開情報 東映

映倫 G

【キャッチコピー】

命を懸けた、
“三文”芝居——

【解説】

土橋章宏の同名小説をムロツヨシ主演で映画化した時代劇コメディ。浅野内匠頭に斬りつけられた傷がもとで吉良上野介が命を落としてしまい、存亡の危機を迎えた吉良家を救うために、兄の死を隠ぺいすべく身代わりとなって幕府や周囲をダマし続ける危険なミッションを課せられた主人公の運命をコミカルに描く。共演は永山瑛太、川口春奈、林遣都、北村一輝、柄本明。監督は「かぐや様は告らせたい〜天才たちの恋愛頭脳戦〜」「総理の夫」の河合勇人。

嫌われ者の吉良上野介が赤穂藩主に江戸城内で斬りつけられる前代未聞の刃傷事件が発生し、斬った赤穂藩主は当然切腹となったが、実は斬られた上野介も逃げ傷の汚名をそそぐことなく急死していた。このままでは吉良家はお取り潰しの危機。そこで家臣たちは、家を追い出され生臭坊主となっていた吉良家末弟の孝証を上野介の替え玉に仕立てる奇想天外な身代わり作戦を決行することに。バレたら命はない危険なミッションにいきなり駆り出され困惑する孝証。一方、赤穂藩でも、腰抜け筆頭家老の大石内蔵助が、討ち入りを期待する世間の盛り上がり、内心でははた迷惑に思っていたのだったが…。

【クレジット】

監督 河合勇人

企画・プロデュース 橋本恵一

製作 吉村文雄

小林敏之

藤田浩幸

渡部秀一

潮田一

檜原麻希

奥村景二

池邊真佐哉

鯉沼久史

プロデューサー 森田美桜

福島一貴

原作 土橋章宏

脚本 土橋章宏

『身代わり忠
臣蔵』（幻冬
舎文庫）

撮影	木村信也		
特殊メイク	江川悦子		
	神田裕文		
	佐々木誠人		
美術	松宮敏之		
衣裳	古賀博隆		
編集	瀧田隆一		
音響効果	北田雅也		
音楽	海田庄吾		
テーマ曲	東京スカパラダイスオーケストラ	Tokyo Ska Paradise Orchestra	『The Last Ninja』
照明	石黒靖浩		
録音	渡辺真司		
殺陣	清家三彦		
装飾	石村嘉宏		
持道具	井上充		
衣裳デザイン	大塚満		
メイク	山下みどり		
操演	羽鳥博幸		
スクリプター	杉本友美		
助監督	宇喜田尚		
監督補	中村圭良		
ナレーション	森七菜		
キャストイングプロ デューサー	福岡康裕		
出演	ムロツヨシ		吉良孝証／吉良上 野介
	永山瑛太		大石内蔵助
	川口春奈		桔梗
	寛一郎		清水一学
	森崎ウィン	Win Morisaki	堀部安兵衛
	本多力		堀江半右衛門
	板垣瑞生		加藤太右衛門
	廣瀬智紀		片岡源五右衛門
	加藤小夏		春風
	紅杏子		
	曾我廼家八十吉		
	野波麻帆		りく
	尾上右近		浅野内匠頭
	橋本マナミ		高尾太夫
	柴田善行		
	いわすとおる		
	東山龍平		
	峰蘭太郎		
	入江甚儀		間十次郎

野村康太
濱津隆之
星田英利
林遣都
北村一輝
柄本明

岡野金右衛門
奥田孫太夫
原惣右衛門
斎藤宮内
徳川綱吉
柳沢吉保